

# 検 査 課

## V 検査課の業務概要

当検査課では、「千葉県検査業務運営要領」に基づき検査業務を実施している。

平成27年度に実施した業務は、臨床及び細菌検査業務、食品衛生検査業務、健康危機管理業務、精度管理事業であった。

### 1. 臨床及び細菌検査業務

#### (1) 臨床検査

エイズ対策としてH I V抗体検査 44 件，性感染症対策として梅毒検査を 43 件，肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査及びB型肝炎ウイルス抗原検査を 48 件実施した。また，原子爆弾被爆者健診に係る検査として尿検査を 19 件実施した。

#### (2) 細菌検査

平常時対策としての腸内細菌検査は，給食施設従事者，食品取扱業者，水道施設従事者及びその他に対する赤痢菌・チフス菌・パラチフスA菌検査を 1,836 件，腸管出血性大腸菌O 1 5 7 検査を 2,091 件，腸炎ビブリオを 2 件実施し，そのうちサルモネラ属菌を 5 件，腸管出血性大腸菌O 1 5 7 を 1 件検出した。

### 2. 食品衛生検査業務

食品衛生法に基づき，収去食品等（豆腐，給食，惣菜，旅館ホテル調理品，生食用鮮魚介類，洋生菓子，調理パン，冷凍食品等）について 202 検体 862 項目実施し，乳類規格試験として市販の牛乳や発酵乳等について，検体数 3 件，14 項目検査を実施した。

### 3. 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

腸管出血性大腸菌O 1 5 7，腸管出血性大腸菌O 2 6，腸管出血性大腸菌O 6，腸管出血性大腸菌型不明について，3 事案 13 検体実施し，腸管出血性大腸菌O 6 を 1 件，腸管出血性大腸菌型不明を 1 件検出した。

#### (2) 食中毒等，苦情等調査に係わる検査

食品、便、ふきとりについて 124 検体 1,964 項目実施し，黄色ブドウ球菌，セレウス菌，ウエルシュ菌，エルシニア エンテロコリチカ，ノロウイルスを検出した。

### 4. 精度管理事業

検査結果の信頼性を確保するため，食品検査については食品衛生法施行規則第 37 条第 3 号の規定により内部精度管理調査，規則第 37 条 4 号の規定により外部精度管理調査を実施した。

#### (1) 内部精度管理

繰り返し試験と食品検査毎に添加回収試験，陽性対照試験を実施し結果は良好であった。

#### (2) 外部精度管理

食品薬品安全センター主催の調査に 4 回 4 項目参加し良好な結果であった。また，千葉県衛生研究所主催のエルシニア属菌の同定，ノロウイルス検出についても良好な結果であった。

# 1 臨床及び細菌検査業務

## (1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度
血 液	梅毒	T P 法	47	72	43
		S T S 法	47	72	43
	H I V 抗体		48	74	44
	H C V 抗体		48	78	48
	H B s 抗原		51	78	48
	その他		—	—	—
尿	糖		24	21	19
	蛋 白		24	21	19
	ウロビリノーゲン		24	21	19
	潜 血		24	21	19
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	—	—	—
		培 養	—	—	—
便	寄生虫	塗沫鏡検	—	—	—
		ぎょう虫卵	1	—	—

## (2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分	計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 2 5 年度	6,004	3,942	612	236	1,214
平成 2 6 年度	5,144	1,190	382	240	3,332
平成 2 7 年度	3,929	993	225	234	2,477
赤痢菌・チフス菌・パ <sup>ラ</sup> チフス A 菌・ サルモネラ属菌※ <sup>1</sup>	1,836 (5)	402 (2)	89	117	1,228 (3)
腸管出血性大腸菌 O 1 5 7	2,091 (1)	591	136 (1)	117	1,247
腸炎ビブリオ	2	—	—	—	2

※ 1 : サルモネラ属菌は希望者のみに実施

( ) 内は陽性数の再掲

サルモネラ属菌：5名 腸管出血性大腸菌 O 1 5 7 1名

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度
検 体 数		241	213	202
項 目 数		1,044	949	862
項目内訳	細菌数（生菌数）	221	192	187
	大腸菌群の有無	212	186	179
	黄色ブドウ球菌	195	174	162
	サルモネラ属菌	116	127	115
	腸炎ビブリオ	38	21	21
	腸炎ビブリオ最確数	10	10	10
	カンピロバクター	63	59	30
	E. coli の有無	25	24	22
	E. coli の最確数	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 O157	124	126	106
	腸管出血性大腸菌 O26	20	15	15
	腸管出血性大腸菌 O111	20	15	15
	腸管出血性大腸菌 O103	—	—	—
	腸管出血性大腸菌 O121	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O145	—	—	—	

### (2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度
検 体 数		5	2	3
項 目 数		11	8	14
項目内訳	細菌数（生菌数）	1	1	2
	大腸菌群の有無	5	2	3
	乳酸菌数	1	1	1
	比重	1	1	2
	酸度	1	1	2
	無脂乳固形分	1	1	2
	乳脂肪分	1	1	2

### 3 健康危機管理検査業務

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
平成25年度	5	22	5	11	6	—
平成26年度	—	—	—	—	—	—
平成27年度	3	13	7	6	—	—
コレラ菌	—	—	—	—	—	—
赤痢菌	—	—	—	—	—	—
チフス菌	—	—	—	—	—	—
パラチフスA菌	—	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O157	1	9※	5※	4※	—	—
腸管出血性大腸菌 O26	—	7※	3※	4※	—	—
腸管出血性大腸菌 O6	1	4	2	2	—	—
腸管出血性大腸菌 型不明	1	7	3	4	—	—

※腸管出血性大腸菌 型不明による検査の検体数も含まれる

表3-(1)-イ 感染症発生に伴う検査の検出菌内訳

(単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
コレラ菌	—	—	—	—	—	—
赤痢菌	—	—	—	—	—	—
チフス菌	—	—	—	—	—	—
パラチフスA菌	—	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O157	—	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O26	—	—	—	—	—	—
腸管出血性大腸菌 O6	1	1	1	—	—	—
腸管出血性大腸菌 型不明	1	1	1	—	—	—

## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成25年度	12	検体数	277	59	146	—	72	—
		項目数	5,119	1,180	2,499	—	1,440	—
平成26年度	10	検体数	125	4	93	—	28	—
		項目数	2,457	80	1,817	—	560	—
平成27年度	11	検体数	124	21	72	—	31	—
		項目数	1,964	401	943	—	620	—
項目 内 訳	コレラ菌	95	20	44	—	31	—	
	赤痢菌	95	20	44	—	31	—	
	チフス菌	95	20	44	—	31	—	
	パラチフスA菌	95	20	44	—	31	—	
	腸炎ビブリオ	95	20	44	—	31	—	
	NAGビブリオ	95	20	44	—	31	—	
	ビブリオ ミミクス	95	20	44	—	31	—	
	ビブリオ フルビアリス	95	20	44	—	31	—	
	黄色ブドウ球菌	95	20	44	—	31	—	
	サルモネラ属菌	95	20	44	—	31	—	
	セレウス菌	95	20	44	—	31	—	
	ウエルシュ菌	95	20	44	—	31	—	
	カンピロバクター	95	20	44	—	31	—	
	エルシニア エンテロコリチカ	95	20	44	—	31	—	
	エロモナス フィドロフィア	95	20	44	—	31	—	
	エロモナス ソブリア	95	20	44	—	31	—	
	プレジオモナス シゲロイデス	95	20	44	—	31	—	
	下痢原性大腸菌	95	20	44	—	31	—	
	腸管出血性大腸菌 0157	95	20	44	—	31	—	
	腸管出血性大腸菌 026	95	20	44	—	31	—	
	ノロウイルス	63	—	63	—	—	—	
	ロタウイルス	—	—	—	—	—	—	
	アデノウイルス	—	—	—	—	—	—	
	大腸菌群	—	—	—	—	—	—	
	細菌数(生菌数)	1	1	—	—	—	—	
	その他( )	—	—	—	—	—	—	
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	11	2	9	—	—	—	
	セレウス菌	1	1	—	—	—	—	
	ウエルシュ菌	5	—	5	—	—	—	
	エルシニア エンテロコリチカ	1	1	—	—	—	—	
	ノロウイルス	31	—	31	—	—	—	

#### 4 精度管理事業

##### (1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	40
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	2
陽性対照	腸管出血性大腸菌O157	12
	腸管出血性大腸菌O26	2
	腸管出血性大腸菌O111	2
	腸管出血性大腸菌O103	—
	腸管出血性大腸菌O121	—
	腸管出血性大腸菌O145	—
	黄色ブドウ球菌	16
	大腸菌	27
	サルモネラ	12
	腸炎ビブリオ	4

##### (2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群検査 一般細菌数測定検査 黄色ブドウ球菌検査 サルモネラ属菌検査
千葉県衛生研究所	エルシニア属菌検査 ノロウイルス検査（RT-PCR法）